

所属名	岐阜県立幸報苑	所属長名	曾我 美穂 印
主目標	・障害者支援施設として利用者の個性を尊重した一人ひとりのサービスの向上を図る。		
重点事業	① 利用者の想いを尊重した個別支援計画に基づき、適切なサービスを提供する。 ② 利用者主体の自己決定が出来る機会を通じて、生きがいと生活の質の向上を図る。 ③ 利用者の人権に配慮し安心・安全な生活が送れるようきめ細かな支援の充実を図る。 ④ 事業団施設（岐阜圏域）の計画相談事業を円滑に進める。		
チーム目標（経営）	・利用者の人権に配慮しながら、きめ細やかな支援を展開すると共に一人ひとりを大切に にした支援の充実を図る。 ・利用者が安心・安全に快適な生活が送れるよう施設整備の点検に努め、修繕が可能な際 は速やかに対応する。 ・利用者の健康管理に努め、長期入院や空床を無くす。		
チーム目標（生活支援）	・個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりの特性やニーズに合わせきめ細やかな支援 の充実を図る。 ・日々の生活の中で地域等のイベント情報を提供し、利用者自身が選択し自己決定でき る場面や機会を多くし、楽しみや生きがいを感じられる場を増やす。 ・利用者一人ひとりの要望や不安等を聞く時間を継続し、一人ひとりの人権に配慮しな がらも気持ちに寄り添ったきめ細やかな支援を心がける。		
チーム目標（計画相談）	・岐阜圏域4施設の福祉サービス利用者に対し、家族等からの聞き取りも含め関係機関や各 施設との連絡調整をしながら、ご本人の希望する生活が実現できるようケアマネジ メントしサービス等利用計画を作成する。 ・適切なマネジメントを継続的・効果的に行うため、法改正により更にきめ細かく定め られた期限毎にモニタリングを実施し、検証しながらより良いサービスに繋がるよう 見直しを行う。 ・円滑に業務を遂行していくため、各種関係会議や研修に参加しスキルアップを図 る。		